

「卒婚」に関する調査結果

～40代以上既婚女性の3人に1人は興味あり！新たなライフスタイル『卒婚』とは？～

株式会社かんでんCSフォーラムは、40代以上の既婚女性に対して、自主企画調査『卒婚』に関するイメージ調査を実施した（調査期間：2017年9月8日～2017年9月11日、回答者：551名）。

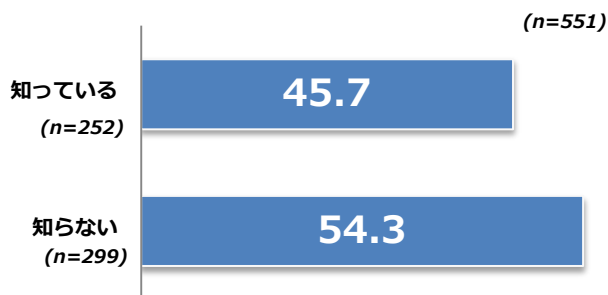
「卒婚」とは「結婚を卒業する」という意味で、2014年に出版された「卒婚のススメ」で紹介されている新しい生活スタイルのことを指す。離婚の様に夫婦の関係を終わらせるのではなく、定年退職や子供の独立を機に、結婚という形を継続しながら、お互いそれぞれが自由に自分の人生を楽しむ、という前向きな選択肢である。

その「卒婚」の認知度について調査したところ、「知っている」と回答したのは45.7%と、4割強の既婚女性が「卒婚」という言葉を知っていた。しかし実際に「卒婚」をやってみたいか聞いたところ、69.1%の人が「やってみたいと思わない」と回答し、「卒婚」という言葉は知っているが、「やってみたい」と興味を持つ人はまだまだ少ない結果となった。

次に、「卒婚」をやってみたい、またはやってみたくないと思う具体的な理由に注目してみると、「離婚は経済面で厳しいから」「これ以上夫に振り回されたくないから」というような意見が多数あり、夫との関係が良くないことによるネガティブな理由から、「卒婚」をやってみたいと思う人が多いことが分かる。また、「卒婚」に興味のない方の意見では、「結婚の意味がなくなるのでは？」と「卒婚」を疑問視する意見や、「卒婚するなら離婚する」という、離婚との区別があまりついていないような人の意見もあった。以上のことから、「卒婚」という言葉は知っているが、「夫婦それぞれが自由に人生を楽しむ」という本来の前向きな意味ではなく、離婚と同じような印象を持つ人が多いことが分かった。しかし本来の意味が世の中に浸透すれば、前向きに「卒婚」を選択し自由な時間を持つ人が増えることで、社会における女性の活躍の機会が、今後今まで以上に増えるのではないだろうか。

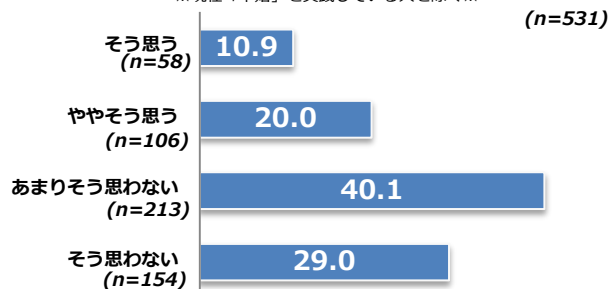
★40代以上の既婚女性が対象★

Q1. 『卒婚』を知っていますか？



Q2. 『卒婚』をやってみたいですか？

※現在「卒婚」を実践している人を除く※



Q.3 『卒婚』をやってみたい やって見たくない 理由は？

(※自由記述)

●やってみたい！

- ・今までは家族を優先してきたので、これからは自分中心の生活をしたい。(50代)
- ・人生の後半なので、自由で悔いのない残りの人生にしたい。自分のために楽しみたい。(40代)
- ・いつまでも夫に振り回されたくないから。(50代)
- ・夫と一緒にいてもつまらないから。(40代)
- ・本当は離婚したいが、経済的な理由でできないから。(50代)
- ・自分の時間を時には削ったり我慢したりすることがあるので、「卒婚」というスタイルは良いと思う。(60代)
- ・それぞれが自分のことをもっと大事に考えてよいと思うので、それが結局はどちらかが残された時にも自分一人でもしっかり生きていくことにつながると思う。(50代)

●やってみたいと思わない…

- ・人生は生活を共にしてきた夫婦で最後まで一緒に楽しんできたいから。(60代)
- ・今までの結婚生活でも自分の人生を楽しんでいるから。(50代)
- ・それぞれ好きなことをするのであれば結婚する必要はないから。(60代)
- ・前向きな今風のカッコイイ言い方にしているけれど、じゃあ夫婦って何？という疑問が湧く。(50代)
- ・高齢になるとお互い「二人で一人」。夫婦が自由に自分の人生を楽しむという時期ではない。一人で出来難くなってきたことを、お互い助け合いながら生活をしていくものだから。(80代)
- ・中途半端なことをするなら離婚したいから。(50代)

よろしければ、記事にお使いください。(その際には下記問合せ先までご一報ください。)

結果、調査に関する詳細など(属性別のクロス集計など)についても、ご興味があればお問い合わせください。



＜問合せ先＞ 株式会社かんでんCSフォーラム



女性応援プロジェクト

Heart Full Lab

担当：水野、竹村、出口

TEL: 06-4963-8838 / FAX: 06-6282-6300 / メール: marketing@kcsf.co.jp